

全専各連

ホームページから広報（PDF版）がダウンロードできます

No.179 2018年10月1日

発行：全国専修学校各種学校総連合会

発行人：福田 益和

編集人：菊田 薫

〒102-0073

東京都千代田区九段北4-2-25 私学会館別館11階

Tel:03(3230)4814 Fax:03(3230)2688



文科省・平成30年度学校基本調査速報公表

分野別で文化・教養、工業、商業実務、服飾・家政、農業が増加

文部科学省より平成30年5月1日現在の学校基本調査速報が公表された。今回の調査で専修学校は、学校数は前年度に比べ12校減少し3,160校、また在籍者数は前年度に比べ1,746人減少し653,508人であった。

また、今春の高等学校卒業生1,056,475人のうち、専門学校への進学者は前年度より4,077人減少して169,599人となり、進学率は前年より0.1ポイント低下して16.1%。なお、今春の高卒者のうち大学（学部）への進学率は0.2ポイント上昇して49.6%（524,135人）、また就職者の割合は前年より0.2ポイント低下して17.6%（185,821人）となった。

専修学校、各種学校についての主な速報値は次のとおり。

【専修学校】

◆**学校数** 全体では3,160校（国立9校、公立189校、私立2,962校）で、前年度より12校減少している。

都道府県別の学校数は、東京都405校、大阪府226校、愛知県176校、北海道および福岡県168校の順で多い。

課程別では、専門課程を置く学校は16校減少し2,806校、高等課程を置く学校は6校減少して412校、一般課程を置く学校は3校増加して150校（課程併設校あり）。

◆**学生・生徒数** 全体では653,508人（男子288,789人、女子364,719人）となり、前年度比1,746人の減少。

課程別では、専門課程は469人（0.1%）増加して588,692人、高等課程は1,308人（3.5%）減少して36,277人、一般課程は907人（3.1%）減少して28,539人。

赤池まさあき参議院議員 各地区ブロック会議で国政報告

自民党文部科学部会長の赤池まさあき参議院議員は、6月の全専各連総会後に例年各地で開催されているブロック会議に出席し、国政全体の議論の流れの中で専修学校各種学校教育や職業教育にかかわる様々な政策課題をわかりやすく解説、報告しています。

とくに会員校からは、直近の関心事である、専門学校を含む高等教育の無償化（負担軽減）や平成31年度の専修学校関係予算の概算要求、社会人の学び直し（リカレント教育）に対応するキャリア形成促進プログラムの大臣認定制度など具体的施策について、行政機関としての文部科学省の報告とあわせ、大局的な観点からの解説をいただいていることから、より幅広く深みのある理解につながっているとの声も多く聞かれます。

これまでに赤池参議院議員が出席した会議は、中国・九州・四国・中部・北関東信越・東北・北海道の各ブロック。残念ながら近畿ブロックは国会の会期末に重なり欠席となりましたが、丁寧なメッセージをいただきました。

今年度最後のブロック会議となる10月の南関東ブロック会議にも出席の予定です。

来年7月に予定されている参議院議員選挙に向け、精力的に活動を続ける赤池まさあき参議院議員。ご案内のように本年2月には、全専各連として団体推薦を決定しています。引き続き、力強く応援していきましょう。



北海道胆振東部地震の犠牲者に黙祷を捧げた北海道ブロック会議（9月18日、会場：札幌ガーデンパレス）で国政報告を行う赤池まさあき参議院議員

分野別では、医療201,046人、文化・教養155,797人、工業90,033人、商業実務75,252人、衛生74,431人、教育・社会福祉33,037人、服飾・家政18,799人、農業5,113人。前年度より増えた分野は、文化・教養分野（4,528人増）、工業分野（3,779人増）、商業実務分野（1,079人増）、服飾・家政分野（68人増）、農業分野（48人増）。減少した分野は、医療分野（7,249人減）、教育・社会福祉分野（2,158人減）、衛生分野（1,841人減）。

全体の学科別で増加が目立つのは情報処理1,751人、法律行政1,049人、美術758人、外国語698人、電子計算機686人、和洋裁664人など。減少傾向が見られたのは、受験・補習2,059人、准看護1,628人、理学・作業療法1,605人、看護1,337人、柔道整復1,299人など。

◆入学者数 全体で310,330人となり、前年度比で2,422人（0.8%）減少した。

専門課程への入学者数は267,668人で、前年度より986人減少した。このうち、本年3月に高等学校等を卒業した者は182,922人であり、入学者数に占める割合は68.3%。

専門課程入学者のうち大学等の卒業者数は、14,845人とあり、内訳は大学卒業生11,992人、短大卒業生2,590人、高等専門学校卒業生263人。入学者全体に占める割合は5.5%である。

また、高等課程への入学者数は14,750人で前年度より

表2 専修学校 学科別学生・生徒数と前年度比

	H29年度	H30年度	増減	増減率
合計	655,254	653,508	-1,746	-0.3%
工業分野	86,254	90,033	3,779	4.4%
測量	438	469	31	7.1%
土木・建築	13,749	14,280	531	3.9%
電気・電子	3,034	2,890	-144	-4.7%
無線・通信	417	400	-17	-4.1%
自動車整備	18,280	18,159	-121	-0.7%
機械	1,519	1,431	-88	-5.8%
電子計算機	3,256	3,942	686	21.1%
情報処理	27,899	29,650	1,751	6.3%
その他	17,662	18,812	1,150	6.5%
農業分野	5,065	5,113	48	0.9%
農業	3,338	3,399	61	1.8%
園芸	795	772	-23	-2.9%
その他	932	942	10	1.1%
医療分野	208,295	201,046	-7,249	-3.5%
看護	97,698	96,361	-1,337	-1.4%
准看護	11,718	10,090	-1,628	-13.9%
歯科衛生	18,735	18,633	-102	-0.5%
歯科技工	1,845	1,947	102	5.5%
臨床検査	3,833	3,711	-122	-3.2%
診療放射線	2,999	2,774	-225	-7.5%
はり・きゅう・あんま	10,861	10,241	-620	-5.7%
柔道整復	13,331	12,032	-1,299	-9.7%
理学・作業療法	34,799	33,194	-1,605	-4.6%
その他	12,476	12,063	-413	-3.3%
衛生分野	76,272	74,431	-1,841	-2.4%
栄養	5,821	5,397	-424	-7.3%
調理	17,796	16,875	-921	-5.2%
理容	1,316	1,308	-8	-0.6%
美容	34,267	34,414	147	0.4%
製菓・製パン	11,739	11,426	-313	-2.7%
その他	5,333	5,011	-322	-6.0%
教育・社会福祉分野	35,195	33,037	-2,158	-6.1%
保育士養成	14,530	13,756	-774	-5.3%
教員養成	5,713	5,342	-371	-6.5%
介護福祉	9,507	8,931	-576	-6.1%
社会福祉	3,904	3,494	-410	-10.5%
その他	1,541	1,514	-27	-1.8%
商業実務分野	74,173	75,252	1,079	1.5%
商業	11,255	11,750	495	4.4%
経理・簿記	9,942	10,149	207	2.1%
タイピスト	6	-	-	0.0%
秘書	541	475	-66	-12.2%
経営	2,818	3,122	304	10.8%
旅行	15,367	15,570	203	1.3%
情報	10,252	10,572	320	3.1%
ビジネス	14,901	15,220	319	2.1%
その他	9,091	8,394	-697	-7.7%
服飾・家政分野	18,731	18,799	68	0.4%
家政	1,687	1,887	200	11.9%
家庭	74	98	24	32.4%
和洋裁	11,771	12,435	664	5.6%
料理	329	278	-51	-15.5%
編物・手芸	429	214	-215	-50.1%
ファッションビジネス	4,239	3,700	-539	-12.7%
その他	202	187	-15	-7.4%
文化・教養分野	151,269	155,797	4,528	3.0%
音楽	12,929	13,578	649	5.0%
美術	2,903	3,661	758	26.1%
デザイン	19,893	19,516	-377	-1.9%
茶華道	88	87	-1	-1.1%
外国語	11,205	11,903	698	6.2%
演劇・映画	6,319	6,312	-7	-0.1%
写真	838	930	92	11.0%
通訳・ガイド	4,082	3,918	-164	-4.0%
受験・補習	27,194	25,135	-2,059	-7.6%
動物	12,474	12,623	149	1.2%
法律行政	16,474	17,523	1,049	6.4%
スポーツ	9,575	9,525	-50	-0.5%
その他	27,295	31,086	3,791	13.9%

表1 専修学校 学校制度創設からの推移

年	校	学生・生徒数			
		計	高等課程	専門課程	一般課程
昭和52	1,941	356,790	58,083	268,990	29,717
53	2,253	406,613	68,063	310,800	27,750
54	2,387	416,438	68,556	321,379	26,503
55	2,520	432,914	68,334	337,864	26,716
56	2,745	472,808	73,944	356,479	42,385
57	2,804	478,934	73,012	361,937	43,985
58	2,860	512,180	77,358	385,911	48,911
59	2,936	536,545	81,263	404,153	51,129
60	3,015	538,175	85,920	398,821	53,434
61	3,088	587,609	93,222	434,489	59,898
62	3,151	653,026	103,255	483,220	66,551
63	3,191	699,534	110,736	521,574	67,224
平成1	3,254	741,682	116,775	559,046	65,861
2	3,300	791,431	116,681	611,503	63,247
3	3,370	834,713	113,294	658,150	63,269
4	3,409	861,903	107,165	691,343	63,395
5	3,431	859,173	101,157	701,649	56,367
6	3,437	837,102	96,490	684,790	55,822
7	3,476	813,347	92,197	664,562	56,588
8	3,512	799,551	87,895	659,057	52,599
9	3,546	788,996	83,927	652,072	52,997
10	3,573	761,049	76,367	634,379	50,303
11	3,565	753,740	72,331	635,369	46,040
12	3,551	750,824	68,877	637,308	44,639
13	3,495	752,420	62,552	642,893	46,975
14	3,467	765,558	57,067	659,780	48,711
15	3,439	786,091	52,901	685,350	47,840
16	3,444	792,054	49,129	697,212	45,713
17	3,439	783,783	45,889	695,608	42,286
18	3,441	750,208	42,560	667,188	40,460
19	3,435	703,490	40,141	627,397	35,952
20	3,401	657,502	38,731	582,864	35,907
21	3,348	624,875	37,548	552,711	34,616
22	3,311	637,897	38,349	564,640	34,908
23	3,266	645,834	38,865	574,152	32,817
24	3,249	650,501	39,698	578,119	32,684
25	3,216	660,078	39,359	587,330	33,389
26	3,206	659,452	40,057	588,888	30,507
27	3,201	656,106	40,095	588,183	27,828
28	3,183	656,649	38,962	589,050	28,637
29	3,272	655,254	37,585	588,223	29,446
30	3,160	653,508	36,277	588,692	28,539

453人減少している。このうち、本年3月に中学校等を卒業した者は8,731人であり、入学者に占める割合は59.2%である。

◆**卒業生数** 全体では272,431人となり、前年度より2,719人減少している。

◆**教員数** 教員数は156,911人〔本務者41,246人（高等課程2,616人、専門課程37,546人、一般課程1,084人）、兼務者115,665人〕で、前年度より839人増加している。教員一人当たりの学生・生徒数は前年度から横ばいで4.2人となっている。

【各種学校】

◆**学校数** 1,164校（公立6校、私立1,158校）で、前年度より19校減少している。

◆**生徒数** 123,268人（男子66,068人、女子57,200人）で、前年度より1,316人（1.1%）増加している。

分野別では、その他分野（予備校・自動車操縦等）は87,584人、文化・教養は19,383人、商業実務は7,987人、医療は6,169人、家政は1,715人、衛生は240人、教育・社会福祉は111人、農業は55人、工業は24人。

平成30年度文部科学省 「キャリア形成促進プログラム」認定制度

8月24日、文部科学省（文科省）は「専修学校におけるキャリア形成促進プログラムの認定に関する規程」を公布し同日施行するとともに、同規程に関する実施要項を定め、同日付けで都道府県知事をはじめ専門学校所轄庁等に規程の施行について、生涯学習政策局長名の通知を发出した。

キャリア形成促進プログラムの目的及び認定要件その他制度に係る概要は次のとおり。

【認定対象】 専門学校の正規課程又は履修証明プログラム（2年未満）、履修証明プログラムの下限時数は120時間

【目的】 社会人の職業に必要な能力の向上によるキャリア形成を図る機会の拡大

【主に対象とする者】 社会人（在職者（正規・非正規を問わない）や求職者など。雇用者、自営業者を問わない。）

【認定要件】 ■対象とする職業の種類・修得可能な能力の具体的かつ明確な設定・公表 ■教育課程編成委員会の開催（年2回以上） ■企業等と連携する授業（①～④）が総授業時間数の5割以上（①企業等と協定書や講師契約を締結した実習・演習、②双方向型の授業等、③実務家教員等による授業等、④実地での研修） ■社会人が受講しやすい工夫の整備（時間、時期、場所等） ■試験等による学修成果の評価 ■企業等との連携による実務に関する組織的な教員研修（推薦年度前年度の実績、推薦年度の計画） ■学校関

係者評価委員会の開催（推薦年度前年度の評価結果の公表） ■情報公開の実施（推薦プログラムの情報の明示）

なお、キャリア形成促進プログラムの文部科学大臣告示は毎年度2月に行うとしており、所轄庁等から文部科学大臣への推薦期限は毎年度10月末日となっている。

また、厚生労働省の専門実践教育訓練給付制度との連携は同省労働政策審議会で了承済みとなっており、最速で平成31年4月指定としている。

文部科学省総合教育政策局への組織改編

10月中に、文部科学省（文科省）は学校教育政策と社会教育政策の分断・縦割りの課題を解消し、学校教育・社会教育を通じた教育政策全体を総合的・横断的に推進するとともに、教育基本法第3条の生涯学習の理念に基づいた生涯学習政策の実現を目指すため、現行の生涯学習政策局を再編し、総合教育政策局を設置する組織改編を行う。

具体的には、教育政策全般にわたる企画・立案機能や総合的・客観的根拠に基づいた政策立案の強化を図り、総合的かつ客観的根拠に基づく教育改革政策を推進するため、①政策課（総合的・計画的な教育政策の企画立案・調整）、②教育改革・国際課（教育のグローバル化等の環境変化を捉えた教育改革の推進）、③調査企画課（総合的・客観的根拠に基づく教育政策立案の推進）を置く。

また、人生100年時代の継続的な学びの推進や地域課題解決や社会参画のための学びの必要性を踏まえ、社会教育を中心とした学びを総合的に推進する体制を整備するため、④生涯学習推進課（人生100年時代を豊かに生きる「生涯にわたる学びの推進」）、⑤地域学習推進課（活力ある社会を持続可能とする「地域における学び」の推進）、⑥男女共同参加共生社会学習・安全課（誰もが社会に参画する「ともに生きる学び」の推進）を置くほか、教育人材育成の政策立案の複数局での分化の弊害を排除するため、⑦教育人材政策課（教育を支える専門人材の強化）、さらに社会教育の推進に関する業務を横断的に束ねる者を置く。

なお、専修学校担当（専修学校教育振興室）は民間教育事業の振興、職業教育・学び直し推進担当等とともに生涯学習推進課に置かれる。

平成31年度文科省専修学校関係概算要求

8月30日、文部科学省は平成31年度予算概算要求を取りまとめた。専修学校関係概算要求の中で、主な事項は次のとおり。

[1. 専修学校教育の人材養成機能の向上]

○専修学校による地域産業中核的人材養成事業：要求額1,433百万円（30年度当初予算額1,740百万円）

○専修学校リカレント教育総合推進プロジェクト【新規】：
560百万円

○専修学校グローバル化対応推進支援事業：要求額195百万円
(30年度当初予算額195百万円)

○国費外国人留学生制度：要求額790百万円
[2. 専修学校教育の質保証・向上]

○職業実践専門課程等を通じた専修学校の質保証・向上の
推進：要求額183百万円(30年度当初予算額133百万円)

○専修学校と地域の連携深化による職業教育魅力発信力強
化事業：要求額61百万円(30年度当初予算額61百万円)

[3. 学びのセーフティネットの保障]

○専門学校生への効果的な経済的支援の在り方に関する実
証研究事業：要求額179百万円(30年度当初予算額179百万
円)

○私立学校施設整備費補助金：要求額1,410百万円(30年度
当初予算300百万円)

平成30年度ブロック会議開催状況

今年も、以下のブロック会議が開催されました。詳細は、
広報全専各連プラスWEBに掲載します。

○中国ブロック会議(7月13日(金) 島根県：ホテル一畑
参加者約130名)

○近畿ブロック会議(7月20日(金) 大阪府：太閤園 参
加者131名)

○九州ブロック会議(7月26日(木)～27日(金) 宮崎
県：宮崎観光ホテル 参加者約150名)

○四国ブロック会議(8月3日(金) 香川県：リーガホテ
ルゼスト高松 参加者約90名)

○中部ブロック会議(8月23日(木) 富山県：オークスカ
ナルパークホテル富山 参加者約120名)

○北関東信越ブロック会議(8月28日(火)～29日(水)
新潟県：イタリア軒 参加者約200名)

○東北ブロック会議(9月14日(金) 秋田県：秋田キャッ
スルホテル 参加者約100名)

○北海道ブロック会議(9月18日(火)～19日(水) 北海
道：札幌市：札幌ガーデンパレス 参加者約100名)

文部科学省 人事異動

文部科学省において、以下のとおり人事異動がありまし
た。()内は前任者。敬称略。

8月10日付 ○専修学校教育振興室専修学校第一係長
水島 淳(筒井 諒太郎)

都道府県協会等代表者交代

<都道府県協会等代表者交代>一般社団法人大阪府専修学
校各種学校連合会 清水 尚道 氏

全専各連副会長・委員長人事

9月6日の役員改選後第1回の全専各連常任理事会にお
いて、副会長が次の通り承認された。また、常置委員会の
委員長も報告された。敬称略。

◎副会長

千葉 茂(日本工学院専門学校)、吉田 松雄(吉田学
園情報ビジネス専門学校)、八文字 典昭(水戸経理専
門学校)、岡本 比呂志(早稲田文理専門学校)、岩本
仁(福岡外語専門学校)

◎常置委員会

○総務委員会 担当副会長：千葉 茂(日本工学院専門
学校)、委員長：関口 正雄(東京メディカル・スポー
ツ専門学校) ○組織委員会 担当副会長：吉田 松雄
(吉田学園情報ビジネス専門学校)、委員長：浦山 哲郎
(富山情報ビジネス専門学校) ○財務委員会 担当副会
長兼委員長：八文字 典昭(水戸経理専門学校)



一般財団法人
職業教育・キャリア教育財団

TCE財団だより

<http://www.sgec.or.jp>

J 検 <http://jken.sgec.or.jp/>

B 検 <http://bken.sgec.or.jp/>

情報検定 J 検 受験状況・結果

平成30年6月17日に文部科学省後援・情報検定(J検)
情報活用試験(前期)が下記のとおり実施された。受験状
況・結果は次のとおり。

●ペーパー方式

出願団体数 27団体
会場数 27会場

3級	出願者数	1,051名
	受験者数	994名
	合格者数	843名
	合格率	84.8%
2級	出願者数	595名
	受験者数	511名
	合格者数	215名
	合格率	42.1%

1級	出願者数	532名
	受験者数	466名
	合格者数	190名
	合格率	40.8%

●C B T方式（平成30年4月1日～9月18日受付）

出願者数	4,664名
情報活用試験	
3級 出願者数	1,798名
2級 出願者数	962名
1級 出願者数	570名
情報システム試験	
基本スキル	
出願者数	447名
プログラミングスキル	
出願者数	350名
システムデザインスキル	
出願者数	348名
情報デザイン試験	
初級 出願者数	170名
上級 出願者数	19名

ビジネス能力検定B検ジョブパス 受験状況・結果

平成30年7月1日（日）に文部科学省後援平成30年度前期ビジネス能力検定（B検）ジョブパスが実施された。

出願団体数	128団体
会場数	133会場
出願総数	11,285名
■ 3級	
出願者数	9,344名
受験者数	8,623名
合格者数	7,512名 合格率87.1%
■ 2級	
出願者数	1,941名
受験者数	1,830名
合格者数	1,525名 合格率83.3%

（通年実施のC B T方式は含みません）

平成31年版全国専修学校総覧刊行のお知らせ

本財団では、専修学校制度発足以来、文部科学省、各都道府県学事所管部課をはじめ、関係所轄庁のご協力を得て、全国国公私立の専修学校すべてを網羅した「全国専修学校総覧」を刊行し、高等学校における進路指導資料、また官公庁や公的機関における準拠資料、各企業の調査資料として幅広く活用されております。

本年度も関係諸官庁、各専修学校等のご協力を得て、10

月に平成31年版を刊行し、高等学校進路指導部等の関係部署に送付する予定です。

刊行に当たりまして、ご協力をいただきました皆様へ、厚く御礼を申し上げます。

中堅教員研修会を開催

一般財団法人職業教育・キャリア教育財団（T C E財団）による、中堅教員研修会「新任指導力（メンタリング）」（7月26日～27日、東京都・主婦会館プラザエフ、受講者14名）、「教員のキャリアデザインワークショップ（これからの専修学校を担う自立型教員育成研修）」（8月20日～22日、東京都・主婦会館プラザエフ、受講者11名）「体系的カリキュラム・シラバス作成（インストラクショナル・デザイン）」（8月27日～28日、東京都・主婦会館プラザエフ、受講者29名）、「学級経営・学生対応（学級経営の効果的手法と学生の個別カウンセリング）」（8月30日～31日、東京都・主婦会館プラザエフ、受講者30名）が開催された。

いずれの研修会も専修学校中堅教職員の育成に意義深い内容となり、盛会のうちに全日程を終了。

平成30・31年度予定日程

<役員会・総会等>

●都道府県協会等代表者会議

平成30年11/22（木）

東京都・アルカディア市ヶ谷

●全専各連第128回理事会・全専協理事会合同会議

平成31年2/28（木）

東京都・アルカディア市ヶ谷

<平成30年度ブロック会議>

●南関東ブロック会議

平成30年10/26（金）

埼玉県・浦和ロイヤルパインズホテル

<平成31年度ブロック会議>

●中国ブロック会議

平成31年7/4（木）

鳥取県・ANAクラウンプラザホテル米子

●近畿ブロック会議

平成31年7/5（金）

京都府・ホテルグランヴィア京都

●九州ブロック会議

平成31年7/25（木）26（金）

佐賀県・調整中

●中部ブロック会議

平成31年8/22（木）23（金）

愛知県・調整中

●北関東信越ブロック会議

平成31年8/27(火)

長野県・調整中

●南関東ブロック会議

平成31年10/30(水)

東京都・京王プラザホテル

<TCE財団役員会>

●第130回理事会

平成30年10/25(木)

東京都・アルカディア市ヶ谷

●第131回理事会・第88回評議員会

平成31年3/25(月)

東京都・アルカディア市ヶ谷

<研修会>

●管理者研修会

◇平成30年11/16(金)

東京都・アルカディア市ヶ谷

◇平成30年11/26(月)

大阪府・大阪ガーデンパレス

◇平成30年12/10(月)

福岡県・福岡ガーデンパレス

●専修学校グローバル化対応推進支援事業

◇専門学校留学生受け入れ担当者協議会

平成30年12/6(木)

東京都・アルカディア市ヶ谷

◇専門学校留学生就職指導担当者研修会

平成30年12/13(木)

東京都・アルカディア市ヶ谷

●留学生担当者研修会

◇平成31年1月(予定)

東京都・アルカディア市ヶ谷

<検定試験>

●文部科学省後援・情報検定(J検)

◇平成30年度後期試験

【情報活用試験】平成30年12/16(日)

【情報システム】平成31年2/10(日)

◇CBT試験

【情報活用・情報システム・情報デザイン】通年実施

※情報デザインは、CBT方式のみで実施。

●文部科学省後援・ビジネス能力検定(B検)ジョブパス

◇平成30年度後期試験

【2級・3級】平成30年12/2(日)

◇CBT試験

【1級】平成31年2/2(土)~10(日)

【2級・3級】通年実施

<その他>

●第73回全国私立学校審議会連合会総会

平成30年10/16(火)・17(水)

香川県・JRホテルクレメント高松

広報全専各連プラスWEB 掲載記事一覧

詳細は全専各連ホームページ〔広報全専各連〕→プラスWEBよりご覧いただけます。

http://www.zensenkaku.gr.jp/koho/koho_info.html

■平成31年度専修学校関係概算要求

■ブロック会議概要報告(中国、近畿、九州、四国、中部、北関東信越)

■分野別専門部会総会 ○公益社団法人全国経理教育協会

定例総会 ○公益社団法人全国珠算学校連盟定例総会

○全国語学ビジネス観光教育協会定例総会 ○全国予備

学校協議会定例総会 ○特定非営利法人全国美術デザイン

専門学校教育振興会・ADEC定例総会

■イベント・研修会<TCE財団> ○キャリアサポーター

養成講座 ○「未来ノート」研修会

<部会主催> ○日本留学フェア・台湾 ○全国高等専

修学校体育大会

会員校の皆様へ

募集要項等に、3月31日までに入学辞退の意思表示をした者に授業料等を返還することを明記してあるか、不適切な記載がないかも併せ、改めてご確認ください。ご心配な点は都道府県所管課等とご相談ください。

本件に関わる通知等は全専各連ホームページにてご覧いただけます。

日本政策金融公庫(国の教育ローン)「災害特例措置」のご案内

平成30年北海道胆振東部地震、西日本豪雨災害、大阪府北部を震源とする地震、平成28年熊本地震、東日本大震災などにより被害を受けた皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。

日本政策金融公庫(国民生活事業)では、「国の教育ローン」につきまして、震災により被害を受けた皆さまに対して、貸付利率の引下げなどの「災害特例措置」を実施しています。

お問い合わせは、**教育ローンコールセンター 0570-008656 (又は03-5321-8656)**



■情報検定(J検)は情報教育の柱となる「創る・使う・伝える」の三要素を網羅し、これからも学校教育を支援していきます。

<http://jken.sgec.or.jp/>

情報活用試験

ペーパー方式(団体出願のみ実施)
平成30年度後期

試験日 平成30年12月16日(日)

出願期間 手書願書—9月1日~11月5日(願書必着日)
電子願書—9月1日~11月14日(//)

実施級/受験料 1級—4,500円
2級—4,000円
3級—3,000円

情報デザイン試験

CBT方式のみ

詳細はJ検HPを参照下さい。

実施級/受験料 初級—4,000円
上級—4,500円

情報システム試験

ペーパー方式(団体出願のみ実施)
平成30年度後期

システムエンジニア認定
プログラマ認定

試験日 平成31年2月10日(日)

出願期間 手書願書—11月1日~12月17日(願書必着日)
電子願書—11月1日~平成31年1月8日(//)

実施級/受験料 基本スキル—3,500円
システムデザインスキル—3,000円
プログラミングスキル—3,000円

情報検定全科目でCBT方式がご利用いただけます!

*パソコン画面で受験できる試験方式です。

従来のペーパー方式に加え、CBT(Computer Based Testing)方式でも実施いたします。

*個人受験をご希望の方はCBT方式をご利用ください。

◇各試験で随時受付中です。

◇受験料はペーパー方式と同一料金です。

◇自由に試験日が設定でき、合否結果もその場で分かります。

J検CBT無料体験版でお試しいただけます。(ホームページよりご利用ください。)

◇「併願受験」をサポートするプランも実施中です。

不合格、または欠席となった科目は1年間合格するまで何度でも受験できます。

(団体のみ対象。登録資格はwebにてご確認ください。)



文部科学省後援

ビジネス能力検定ジョブパス

(<http://bken.sgec.or.jp/>)

従来のペーパー方式(全国一斉)に加えて新たに2級、3級にも
CBT方式を導入しています。(1級はCBT方式のみ)

(検定試験の最新情報は、B検ホームページにてご確認ください)

1級(2018年度後期)

■後期試験/平成31年2月2日(土)~
2月10日(日)
(上記期間内から選択可。ただし会場設営状況
による。詳細はホームページをご覧ください)

■出願期間/団体受験:12月3日(月)~
試験日の2週間前まで
/個人受験:12月3日(月)~
試験日の3週間前まで

■実施級・受験料/1級(8,500円)
(2級合格者が所定の期間に受験する場合5,500円※但し、1回のみ)

【想定受験者と評価内容】

●就職活動を展開中の大学生・専門学校生等から入社1年目から3年目程度の社会人。●2級の知識、技法を前提とし、問題解決を円滑に推進するために必要となる論理的な思考、情報発信と表現技法、および基礎的なマネジメント技法を実践的に評価する。

2級・3級(2018年度後期)[ペーパー方式]

■後期試験/平成30年12月2日(日)
■出願期間/9月1日(土)~10月19日(金)
■実施級・受験料/2級(4,200円)
3級(3,000円)

【想定受験者と評価内容】

2級●就職活動のスタートを間近に捉えた大学生、専門学校生等から社会人1、2年目程度。●3級の知識を前提とし、企業の役割や責任と権限などを理解するとともに、効率的な業務の進め方、問題解決のための基本的なコミュニケーション、情報活用の技法を評価する。
3級●就職活動を視野に捉えた、高校3年生、大学生・専門学校生等●入学者自らの職業観や勤労観といった概念の形成を前提にビジネス常識および、基礎的なコミュニケーション、情報の利活用など、将来、職業人として適応するために身につけておくべき知識を評価する。

文部科学省認可 学生・生徒24時間共済

組合認可番号：27 受文科総第1713号
共済認可番号：27 受文科総第1714号
共済認可番号：28 受文科総第1718号

～卒業までの安心を全ての学生・生徒に提供したい～

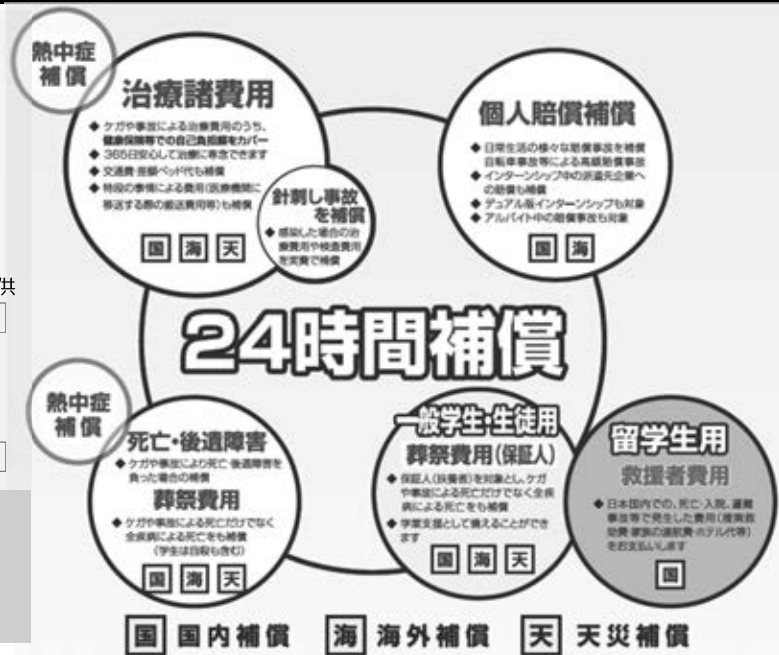
学生・生徒24時間共済の特長

- ◇補償は毎年4月1日開始！
掛け金の振込は4月15日まで！
- ◇暫定人数での契約が可能！
概算契約・確定精算方式を採用！
- ◇名簿の提出不要！
契約時の手続きを大幅に簡略化！
- ◇低いコストで手厚い補償を提供！
共済制度は低コストでの運営が可能である為
民間の保険会社より安い掛け金で手厚い補償を提供
1名あたり年間平均共済掛金：6,500円(100～499名)
- ◇剰余金の割戻
共済事業から発生する剰余金がある場合
組合員である学校に「剰余金の一部」を還元
することが可能
2017年度 剰余金割戻金率：8.0%

右記の基本プランの他、医療福祉分野プランなど複数プランがございます。

学生・生徒が病院等の臨床実習先で感染症に罹災したことによる治療費、検査/予防費を補償します。

学生・生徒24時間共済補償【基本】



キャリア教育共済協同組合
Mutual Aid Cooperatives Career Education

お問い合わせ先
フリーダイヤル ☎ 0120-014-888

本部事務局 〒102-0073 東京都千代田区九段北4丁目2-25 (全国専修学校各種学校総連合会/一般財団法人職業教育・キャリア教育財団事務所内)
大阪事務局 〒542-0012 大阪府大阪市中央区谷町9丁目1-22

専修学校・各種学校の保険ご担当者さま

学生・生徒・学校のリスクをカバーします!!

こんな事で
お悩みではありませんか？



- 学校で生徒が事故にあったら大変。
- 学生がインターンシップ先でトラブルを起こしてしまったら……。
- 自転車通学中の事故が多いと聞くけど。

もしものときに手厚く補償。
安価な保険料で、安心の学校生活・学校運営を!

- Point 1** 「専修学校・各種学校の実情を熟知した財団が監修」
安い保険料で、広く大勢の学生のリスクをカバーしています。
 - Point 2** 「学生・生徒のために」
企業での就業体験としてのインターンシップが増え、それに伴い機械の誤作動によるケガや、機材の破損などに対する賠償責任事例も増加しています。本保険はインターンシップ中のトラブルにも対応しています。また、医療現場でのケガやトラブルにも対応しています。
 - Point 3** 「学校のために」
学校教育活動全般を補償するのはもちろん、個人情報の漏れへの流出など、社会的な打撃が大きい情報リスクにも対応しています。(マイナンバー対応可)
- NEW!** 平成29年度から、「留学生補償保険」が追加となりました。学校に在籍しているケガや病気、賠償事故等による万が一に備える保険です。

一般財団法人職業教育・キャリア教育財団が
つくった、専修学校・各種学校のための保険です。
そのため、キメの細かさにも自信があります。

加入校は約 **1,570**校
加入者は約 **22**万人 (平成27年度)

さらに
学校単位の加入で、
申し込みも簡単!

■希望の多い保険の組合せ例
学生・生徒 24時間共済補償 + インターンシップ 活動賠償責任保険

<取扱代理店> 株式会社 第一成和事務所
東京都中央区日本橋久松町1番0号 日本橋TGSビル6階
引受保険会社(特約)

お問合せ先 TEL.03-3669-2831



東京海上日動火災保険株式会社
(所在地) 公称第2部文政公債室 東京都千代田区三番町5-4 電話03-3515-4133



三井住友海上



損保ジャパン|日本興業

インターンシップ活動賠償責任保険、個人情報漏えい保険、サイバーリスク保険につきましては、東京海上日動火災保険(株)の単独引受となります。
学生・生徒災害傷害保険、留学生補償保険(総合生活保険(こども総合補償))、医療分野学生生徒賠償責任保険、学校賠償責任保険につきましては、上記保険会社による共同保険契約であり、東京海上日動火災保険(株)が他の引受保険会社の代理・代行を行います。各引受保険会社は、契約締結時に決定する引受割合に応じて、連帯することなく単独別個に保険契約上の責任を負います。なお、引受割合につきましては団体窓口にご確認ください。このご案内は、各保険の概要についてご紹介したものです。ご加入にあたっては、必ず各保険のパンフレットや重要事項説明書をよくお読みください。ご不明な点がある場合は代理店までお問い合わせください。